

特集

6月23日
から
29日は

男女共同 参画週間

「男女共同参画社会」は、男女が互いに人権を尊重し、女性や男性というイメージにあてはめず、一人一人が持っている個性や能力を十分に発揮できる豊かな社会のことです。それぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現するためには一人一人の取り組みが必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？
今回は、国東市で活躍している女性を紹介합니다。

sankitei

やりたいと思ったことを
挑戦するのは
大事なことです

磯崎 美穂 さん



sankitei



2020年からキッチンカーでの移動販売をスタート。クレープやヤンニョムチキン、バスクチーズケーキなどを販売。週末は市内外のイベントなどに店出している。

移動販売はずっと やりたかったこと

以前から母親が経営する「三喜亭」を手伝っていました。お客さま相手の商売が好きで、日常の買い物ついでに立ち寄れる需要がありそうな移動販売はやりたかったことです。コロナ禍をきっかけに市の創業支援補助金を活用してキッチンカーを購入し、2020年に「sankitei」の名で始めました。

(例) 休日に仕入れと仕込みを行い、(例) 休日出店をします。キッチンカーから重たい荷物を運ぶ

自宅兼店舗を構えます

営業は、朝は早く夜は遅いため、営業後の家事などは大変でした。小さなお子さんがいる家庭だと難しいところもあるのかなと思います。私は高校生の子どもが仕込みの手伝いをしてくれるため助かっています。

今後は自宅兼店舗を構える予定で引っ越しの最中です。これから店舗の準備を頑張ります。店舗を構えても週末のイベントにはキッチンカーで出店します。国東に観光に來られた方が

遊びに來たくなるようなお店を作りたいですね。

最後にメッセージ

やりたいと思ったことを挑戦するのは大事だと思います。失敗したとしても、若い時から何事も挑戦してほしいです。私もなぜ若い時に挑戦しなかったのかと後悔した時がありました。やってみようという気持ちを最優先に、自分のビジョンを信じて挑戦してほしいです。



笑顔で接客する磯崎さん。

女性でも働きやすい環境に

私は幼いころから祖父や父が蔵で働いている姿を見てきました。県外に就職していましたが、商品に対する愛着や先代がこだわってきたものを守らないといけない使命感から父の跡を継ぐことを決めました。

力仕事が多い中、女性でも働ける環境にするためにまず取り組んだのが、重たいものの軽量化です。力仕事が多くて腰痛にもなったので、その原因を追究し、フォークリフトの免許も取得しました。また、弊社は子どもや孫の行事などがある時は、気軽に休暇を取れるような職場環境を作りました。おのおのが家族の時間を大事にして生活しています。

個性を大事にして全員が 思ったことを言える環境

姉妹でやっているからこそ、やりたいと思ったからすぐに行動に移せるんです。でも独断で決定してもいいことはないの、社員全員での話し合いの場を設け、全員が思ったことを言える環境を作っています。全員に個性があり、その個性を大事にして長所を生かせるような職場がいいですね。

5月15日に新工場が建設され角打ちがオープンしました。焼酎を飲んで、本音で語って、あとはとにかく楽しんでほしいです。「国東がお酒を楽しむ日」とかできたら楽しそうですね。

そして、観光バスに來てもらったり、誰でも立ち寄れる、親しんでもらえる場所になりたいです。最終的に「世界一」になるのが目標です。

最後にメッセージ

女性だから、男性だからと変わることはないと思います。失敗を恐れてチャレンジしないことは損。なにをしてもたくさん失敗する。失敗して分かって、どうするかホントの始まりです。南酒造は毎日何かを突破してい

ます(笑)

ハブニングがあっても最後に思い通りにやり遂げる事ができれば、喜びとなりますよね。突破することに一生懸命になって、いかにやり遂げるか。個性が生かされる仕事ができることは幸せなことですよ。



オープンした角打ちスペース。落ち着いた空間でいろいろな種類の焼酎を楽しめます。



代表取締役社長南瑠美さん⑤と専務取締役南さやかさん⑥
手には新商品の「Shu shu Tto」。

有限会社 南酒造

個性が生かされる仕事ができることは
“幸せ”なこと

代表取締役社長(右)
南 瑠美 さん
専務取締役(左から3番目)
南 さやか さん

有限会社 南酒造
安岐町下山口269-1



明治元年(1868年)に現在の地、安岐町に創業。150余年の歴史を誇る。2023年5月22日にフランスで開催されたクラマスターで「喜納屋」がブラチナ賞、「とっばい」が金賞を受賞。世界に愛される焼酎を製造している。